



# YELL

メール  
第36号

那須教育事務所ふれあい学習課  
〒324-0056 栃木県大田原市中央 1-9-9  
Tel: 0287(23)2177 FAX: 0287(23)2193  
Mail: nasu-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp  
Vol.36 平成27年 6月

## 地域教育コーディネーター

清流に若鮎が踊り、緑が目まぶしい季節となりました。先生方におかれましては、ますます御活躍のことと思います。

さて、今号では、「地域教育コーディネーター」について、考えていきます。既に、皆さんは、地域教育コーディネーターについて御存じかと思いますが、まず、地域教育コーディネーターについて、説明します。

地域教育コーディネーターとは、学校や地域の教育関係(支援)団体・グループ等の要請に応じて、活動日程、内容、学習(支援)方法等について、ボランティアと受入れ側との仲立ちとなって連絡調整する方。また、地域の教育活動(青少年教育活動、家庭教育支援、伝統文化・芸能の継承、健康・体力づくり、安心安全の確保、生きがいづくり等)についての学習機会を企画・立案し、地域や学校で大人と子どもが交流しながら学び合う機会をつくる方をいいます。

みなさんの学区では、地域教育コーディネーターは、いらっしゃるでしょうか。地域教育コーディネーターの役割を聞いて、自分の学区にも、「コーディネーターさんがいてくれたらなあ。」と思われた方も、いらっしゃるのではないでしょうか。充実した地域連携を進めていくためには、このような方の存在が大きいです。教職員は、数年で異動してしましますが、地域のことをよく知り、地域でのネットワークをもっているこのような方が、学校と地域との連携推進に協力いただくと、地域の人的・物的資源を最大限に活用し、子どもたちへの学習効果を高めることができます。

では、どんな方が地域教育コーディネーターになり得るのでしょうか。県内の事例を見ますと、地区内に住む元PTA役員、元教員、家庭教育オピニオンリーダー等。また、地域の団体としては、学校支援協議会や生涯学習推進協議会、自治会、婦人会等があり、その団体の役員

の方。施設としては公民館等があり、その職員。また、公民館で運営している学社連携融合会議等もコーディネーターとなり得る方が、たくさん出席しています。これらは、ほんの一例ですが、学区内で地域教育コーディネーターを発掘し、学校と地域を結び付けるお仕事を依頼してみることは、とても価値があることだと思います。

そして、コーディネーターさんが見つかったら、どのように仕事を進めていくか話し合いが必要です。お互いに負担にならない程度に、定期的な打合せの時間を設定していくとよいでしょう。また、地域教育コーディネーターに関する研修や学校支援ボランティアに関する研修が開催されていますので、その研修を勧めてみるのもよいでしょう。

<研修の御案内>

○総合教育センター主催

- ・学校支援ボランティア活動推進セミナー
- ・地域教育コーディネーター養成セミナー

○那須教育事務所主催

地域教育コーディネーター養成研修を兼ねて実施している研修

- ・那須地区社会教育主事有資格者ステップアップ研修(地区別地域連携教員研修)
- ・那須地区ふれあい学習ネットワーク

○各市町教育委員会生涯学習課主催

- ・大田原市  
生涯学習コーディネーター養成講座(4回)

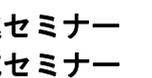
・那須町  
地域コーディネーター研修会

・那須塩原市

学校からの依頼に応じて出前講座を実施

※詳細につきましては、各主催にお問合せください。

ぜひ、学区内に地域教育コーディネーターが見つかり、地域連携が充実することを期待しています。



### 社会教育主事有資格者って?

先日、新任地域連携教員の第1回研修が行われました。御参加いただいた先生方ありがとうございました。第2回目の研修は、社会教育主事有資格者の方は、免除となります。そこで、何人かの先生方からこんな質問がありました。「私は、大学で社会教育に関する科目の単位を修得したので、社会教育主事有資格者なのですが、第2回目免除になっていないのですが…?」実は、大学で社会教育に関する科目の全単位を修得した方でも、社会教育法第九条の四の規定により、「1年以上官公署又は社会教育関係団体における社会教育に関係のある職・業務に従事することが必要」になります。つまり、社会教育施設や行政で1年以上社会教育に関する仕事をした経験がないと、社会教育主事有資格者とはならないのです…